

# 岐阜県家庭教育学級実践事例

## 体験活動参加型+講演会型+在宅取組型(こども園)

学校名等	垂井町立岩手こども園
実施日時	令和6年12月13日(金)10:00~11:00
会場	岩手こども園 遊戯室
参加人数	児童19人、保護者30人
学習課題(分野)	親子クリスマス会(家族の大切さ)
運営者の願い	親子で一緒に楽しむイベントとする。英語の歌の練習や、工作を家庭での事前準備とすることで、イベント当日までの期間も家族でワクワクする時間を共有してほしい。

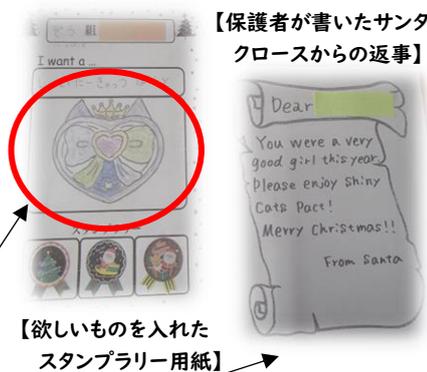
### 学習の内容

#### <当日までの流れ>

##### 自宅での事前準備

(子どもと保護者と一緒に準備する)

- 当日行うクリスマスクイズの解答を事前に考える。
- 折り紙を切って雪の結晶を作製する。
- 講師が用意したQRコードを読み取り、クリスマスソングや絵本の視聴をする。
- サンタクロスへの手紙を用意する。
- クリスマスプレゼントに欲しいものをかく。
- 後日、各家庭にてクリスマスプレゼントと一緒にサンタクロスからの返事が届くよう、講師の見本を参考に、保護者が英語で書く。



【保護者が書いたサンタクロスからの返事】

【欲しいものを入れたスタンプラリー用紙】

#### <取組の様子>

##### サンタクロスへの手紙を持ってスタンプラリー

- 事前準備したサンタクロスへの手紙を持ち、園内を親子でまわる。ポイント箇所決められた英語を話すことができれば、手紙にスタンプがもらえる。
- スタンプが全部集まったら、手紙をポストに投函する。
- 外国人講師による簡単な英語を使ったクリスマスに関する単語練習、クイズ、歌、ジェスチャーゲームなどを楽しむ。
- 講師による英語の絵本の読み聞かせを親子で聞く。



【スタンプラリー】



【クリスマスにちなんだ英語遊び】

#### <参加者の感想>

- 家庭ではできない体験ができて良かったです。
- 子どもの園での様子を見ることができて嬉しかったです。
- 見ているだけ、聞いているだけではなく、一緒に歌ったり踊ったりして子ども大人も楽しめました。
- 普段なかなか機会のない英語に親子で触れることができました。



【英語の本の読み聞かせ】



#### 英語にふれる機会

子どもが初めて英語にふれる機会を、親子が一緒になってクリスマスという楽しい行事で体験することができる。自宅での事前準備を含めて、当日だけでなくクリスマスシーズン中、親子で楽しむことができる。



#### 親子のふれあいで笑顔に

子どもたちが楽しそうに園で過ごす様子を見ることができ、保護者にとっても良い機会となった。保護者もなかなか触れない英語を、子どもと一緒に楽しい遊びで学ぶことができ、親子の笑顔がたくさん見られた。

